

第44回友呂岐会のご案内

松愛会 寝屋川支部
友呂岐会世話役

平素は支部活動に対してご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます、第44回友呂岐会の内容をご案内致します。今回は遷都1300年を来年に控えた奈良(平城京)を巡り、日本の歴史の一端を学びたいと思い計画しました。(松愛会奈良東支部の山本氏はじめほか8名の方々による説明) ご家族、ご友人お誘い合せの上ご参加下さいます様よろしくお願い致します。

(記)

<日時> 平成21年11月26日(木曜日) 雨天決行します

<集合場所> 寝屋川市八坂公民館前

<集合時間> 8時30分(時間厳守)

<日程> 8時45分 出発

10時00分～10時50分 唐招提寺を拝観

11時00分～12時10分 平城宮跡の東院庭園～朱雀門

12時40分～13時30分 なら和み館で昼食

13時40分～15時30分 東大寺南大門～大仏殿拝観

～正倉院～二月堂～三月堂～手向山八幡宮

17時00分頃 八坂公民館前到着予定

<参加費用> 5,500円

<申込方法> 最寄の郵便局で払い込み取り扱い票に、下記口座番号、加入者名、及び振込み人の 干、住所、氏名、電話番号、を記入の上払い込み下さい。

注1) 振込み手数料は、各自、個人負担でお願いします。

(右詰で記入)

口座番号

加入者名

寝屋川友呂岐会

<申込締切> 平成21年11月6日(金曜日) 先着80名で締め切ります。

<取消し日> 平成21年11月17日(火曜日) 以降は参加費の返金は致しません。

<問い合わせ> 各地区委員にお願いします。

世話役 渡辺伸一 (TEL/FAX)

谷中章 (TEL/FAX)

小山昇 (TEL/FAX)

第44回

2009年11月26日

唐招提寺 平城宮跡 東院庭園
朱雀門 東大寺 大仏殿
二月堂 三月堂 四月堂

友呂岐会

伊藤支部長挨拶



大修理なる唐招提寺金堂



大仏さん



バス1台で唐招提寺へ向かう



ガイドボランティアさんお願いします



唐招提寺 金堂



唐招提寺 講堂



鑑真和尚御廟前にて



平城宮跡 東院庭園



平城宮跡 東院庭園内



平城宮跡を歩く



平城宮 朱雀門前で1班集合写真



東大寺南大門から大仏殿へ

東大寺大仏殿を見学



大仏殿から二月堂へ



平城宮 朱雀門前で2班集合写真



お水取りが行われる二月堂



二月堂の向かいにある四月堂



紅葉の中を楽しんだ1日



1日ガイドを有難う御座いました

定例行事

第二一六回 史跡巡り

百十六回枚方市内の史跡巡り「パート2」は、40名の参加で11月12日に実施した。

京阪電車交野線群津駅に集合し釈尊寺町より茄子作北、茄子作二丁目、三丁目と香里ヶ丘や山上四丁目に潜在する史跡10ヶ所を巡った。



春日神社で集合写真

今回、茄子作より離れた香里ヶ丘まで足を延ばしたのは、中山観音寺跡にある松愛会寝屋川支部会員の石橋聖一さんがデザインされた『牽牛像』の見学をしたいとの思いが強くあった。

石橋さんは幅広く彫刻活動をされており、パナソニックの施設や枚方市などに数多くの作品があります。今回その一つを見学した。



牽牛像に見入る参加者

今年は暖かさが続き遅い紅葉であったが歴史に触れながら歩いた町並みのぶらり散策も、新鮮な一時であった。

第四十四回 友呂岐会

昨年11月26日に遷都千三百年を控えた奈良平城京を訪れ、その中心となる平城宮跡・鑑真和尚の唐招提寺・東大寺大仏殿を見物した。松愛会奈良東支部の山本さんが所属する「ボランティアアガイドの会」四人の方の説明付きで見物したが、単に名所旧跡を巡るだけでなく平城京の日本史に残



大仏殿を見学



平城宮跡で説明を聞く

した影響などが充分に理解できた。当日は天気もよく修学旅行生も多く見かけ、外人と話をする体験のなか割り込んで話し出す会員さんもいた。大仏さんの花の大きさに切りぬいた柱穴をくぐる旅行生を見て昔の自分を思い出した会員も多かったのではないだろうか。名物の鹿がいたる所において餌をやる人について回り、

のを耳にし、やっていて良かった」と思いました。身近にある新聞やチラシ、ハンカチ等を使い費用を掛けずに、との先生の方針で楽しい内容にしています。



同好会紹介



皆様からの出演依頼があれば出来るだけ協力させていただきます。場を盛り上げる「マジック」よろしくおねがいします。

(八木俊孝)

(太極拳同好会)

(嶋田孝美)

マジックで社会貢献

この会は平成16年に発足、今年で六年目を迎えます。メンバーは14名で月一回楽しく練習をしています。練習の成果は各人が老人ホームや小学校、自治会等で披露し、多くの方々に喜んでいただいています。先日もあるホーム職員様から「皆さんのこんな笑顔を見るのは初めて」と感動されている

太極拳で健康増進

元氣サークルは、現在会員四十名で、伝統楊式太極拳を、水曜日、土曜日の週二回保健福祉センター五階の多目的ホールで、10時から練習をしています。講師は一班会員の上岡博先生にお願いし、一昨年から組織を運営委員会体制とし、運営委員長を中心に、定期的に合宿研修・新春演武会やお花見・寝屋川祭り

後記編集

寝屋川便りの発行は今年で13年目となる。最初に取り組まれた先輩方は大変な作業をされていた。最初はワープロで切り張りをしてレイアウトをしたと聞きした。今回初めて専用ソフト「パーソナル編集長」を使った。始めは理解するのに苦労したが、練習を重ね使い方が判ると、こんなに使いやすいものなのかと改めて感心している。25号まではワードを使用していたが、これで作成することは本当に難しいと改めて感じる。

今回のパーソナル編集長は新聞などを作成するソフトなので使い勝手が良いのは当たり前である。また印刷を今回は市民会館で行った、少し写真の画質が悪いが、今後改善を進めていく、費用は4分の1程になった。何事でも新しいことへの取組にはしり込みをしがちだが思い切って取り組むことで今までにない感動が与えられることを今回の寝屋川便り編集で体験できた。(柳生守義)